

## 宮城県高齢者人口調査の結果について

### 1 調査の目的

この調査は、県が策定している「宮城県高齢者福祉計画」等、各種施策推進の基礎数値として活用するため、県における高齢者人口の動向等を把握するものである。

### 2 調査の主体 宮城県

### 3 調査の方法 各市町村の住民基本台帳を基に各市町村で調査した数値を集計。

### 4 調査時点 令和5年3月31日現在

### 5 調査結果の概要

#### (1) 高齢者人口（65歳以上）の状況……………表1

高齢者人口は654,169人となっており、総人口が0.6%減少したのに対し、高齢者人口は0.4%増加している。

#### (2) 高齢化率（総人口に対する65歳以上の割合）の状況……………表2-1

高齢化率は29.1%で前年と比較して0.3ポイント上昇している。

【参考】全国の高齢化率は29.0%（令和4年10月1日現在）

##### ① 広域圏別高齢化率の状況……………表2-2

高齢化率が一番高いのは栗原圏域(41.9%)で、次いで気仙沼・本吉圏域(40.0%)、登米圏域(36.9%)、仙南圏域(35.5%)、石巻圏域(33.9%)、大崎圏域(33.8%)、仙台圏域(25.8%)となっている。

##### ② 市町村別高齢化率の状況……………表2-3

高齢化率が一番高い市町村は七ヶ宿町(44.8%)、次いで丸森町(44.0%)、山元町(42.2%)、栗原市(41.9%)、気仙沼市(40.1%)の順で、県内7割以上の27市町村が30%を超えている。

一方、高齢化率が一番低い市町村は、富谷市(22.3%)で、次いで大和町(23.6%)、名取市(23.9%)、仙台市(24.9%)、利府町(25.4%)の順となっている。

#### (3) 在宅のひとり暮らし高齢者（65歳以上）の状況……………表3

在宅ひとり暮らし高齢者数は150,736人で、65歳以上の高齢者人口に占める割合は23.0%となっている。